

【表紙】

|            |   |
|------------|---|
| 【提出書類】     | 四半期報告書  |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の4の7第1項  |
| 【提出先】      | 関東財務局長  |
| 【提出日】      | 平成26年11月14日   |
| 【四半期会計期間】  | 第92期第2四半期（自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日）   |
| 【会社名】      | 小池酸素工業株式会社  |
| 【英訳名】      | KOIKE SANSO KOGYO CO., LTD.   |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 横田 修  |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都江戸川区西小岩三丁目35番16号<br>(同所は登記上の本店所在地であり、実際の本社業務は「最寄りの連絡場所」で行っております。)  |
| 【電話番号】     | 03(3624)3111(代表)  |
| 【事務連絡者氏名】  | 常務取締役管理部長 岡崎 隆  |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都墨田区太平三丁目4番8号   |
| 【電話番号】     | 03(3624)3111(代表)  |
| 【事務連絡者氏名】  | 常務取締役管理部長 岡崎 隆  |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町2番1号)<br>小池酸素工業株式会社 城北支店<br>(埼玉県川口市領家三丁目10番19号)<br>小池酸素工業株式会社 千葉支店<br>(千葉縣市原市八幡海岸通47番地)<br>小池酸素工業株式会社 京浜支店<br>(神奈川県川崎市川崎区宮本町8番地15)<br>小池酸素工業株式会社 名古屋支店<br>(愛知県名古屋市瑞穂区牛巻町12番地9)<br>小池酸素工業株式会社 大阪支店<br>(大阪府大阪市城東区中央二丁目4番15号) |

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

| 回次  | 第91期<br>第2四半期<br>連結累計期間   | 第92期<br>第2四半期<br>連結累計期間   | 第91期                      |
|---|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 会計期間  | 自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日 | 自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日 | 自平成25年4月1日<br>至平成26年3月31日 |
| 売上高 (百万円)                                       | 18,242                    | 21,352                    | 41,690                    |
| 経常利益 (百万円)                                      | 20                        | 575                       | 813                       |
| 四半期純利益又は四半期<br>(当期)純損失( ) (百万円)                 | 471                       | 236                       | 221                       |
| 四半期包括利益又は包括利益 (百万円)                             | 437                       | 219                       | 1,419                     |
| 純資産額 (百万円)                                      | 24,868                    | 26,397                    | 26,013                    |
| 総資産額 (百万円)                                      | 48,343                    | 51,857                    | 52,628                    |
| 1株当たり四半期純利益金額又<br>は1株当たり四半期(当期)純<br>損失金額( ) (円) | 11.38                     | 5.70                      | 5.35                      |
| 潜在株式調整後1株当たり四半<br>期(当期)純利益金額 (円)                | -                         | -                         | -                         |
| 自己資本比率 (%)                                      | 48.09                     | 47.56                     | 46.13                     |
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー (百万円)                      | 535                       | 2,174                     | 454                       |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー (百万円)                      | 733                       | 1,025                     | 1,417                     |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー (百万円)                      | 805                       | 844                       | 566                       |
| 現金及び現金同等物の四半期末<br>(期末)残高 (百万円)                  | 7,522                     | 7,560                     | 7,300                     |

| 回次  | 第91期<br>第2四半期<br>連結会計期間   | 第92期<br>第2四半期<br>連結会計期間   |
|---|---------------------------|---------------------------|
| 会計期間  | 自平成25年7月1日<br>至平成25年9月30日 | 自平成26年7月1日<br>至平成26年9月30日 |
| 1株当たり四半期純利益金額<br>又は1株当たり四半期純損失<br>金額( ) (円) | 8.17                      | 5.67                      |

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 第91期第2四半期連結累計期間及び第91期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、1株当たり四半期(当期)純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

4. 第92期第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社および当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1)業績の状況

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済が堅調に推移したものの、中国・ブラジルなどの新興国経済の成長鈍化や欧州経済における政情不安などから先行き不透明な状況が続きました。

一方、わが国経済は、企業収益や雇用情勢に改善の動きが広がり、景気は緩やかに回復しましたが、個人消費については、円安を背景にガソリン価格や電気料金を含めた諸物価の上昇などにより伸び悩みました。

当社グループの主要需要先である建設・建築業界では労働力不足、資材価格の上昇による建設工事の遅れなどがありました。産業機械業界では設備投資の増加、造船業界では手持ち工事量に回復が見られました。

このような状況のもと、当社グループは世界市場に向けた新技術・新製品の開発、また、収益確保を目指した原価低減、経営の効率化に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は213億52百万円（前年同期比17.0%増）、経常利益は5億75百万円（同2,655.0%増）、四半期純利益は2億36百万円（前年同期は四半期純損失4億71百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### 機械装置

機械装置部門においては、4月に東京で開催された2014国際ウエルディングショーに、世界初となる遮光壁が不要の門型5kW「ファイバーレーザー切断機」を展示し、大きな反響を得て、受注につなげることができました。また、国内外で実演車を活用して、展示販売活動を強化するとともに、国内各地にて「こいけ市」を開催し、ポータブルCNC切断機「PNC-12」をはじめとする多くの受注を得ることができました。

海外においては、インド・タイなどアジア各国の展示会へ参加するとともに、6月に中国で開催された北京エッセンショーに「ファイバーレーザー切断機」を出展し、販売活動を開始しました。また、韓国で「ファイバーレーザー切断機」の海外初号機を受注するとともに、ブラジルの造船所から大量一括受注した切断機等の第一次引渡しを完了しました。

生産面においては、低価格化への流れが強く、更なる原価低減に努めました。また、新プラズマ電源「SUPER-400 Pro」の発売を契機にプラズマ切断機の受注が増加しました。

その結果、売上高は93億86百万円（前年同期比28.0%増）、セグメント利益は4億50百万円（前年同期はセグメント損失61百万円）となりました。

#### 高压ガス

工業用ガスにおいては、鉄鋼関連を中心に酸素・窒素などの主要ガス販売量は堅調に推移しましたが、電気料金の上昇に対応したガスの価格改定は十分な成果をあげることができませんでした。営業面では、2014国際ウエルディングショーにおいて、水素ベース溶断用混合ガスや高品質溶接用混合ガスを中心に出席するとともに、切断装置・溶接装置納入における新規ガス顧客獲得に取り組み、一定の成果を得ることができました。

生産面においては、保安確保や放置容器・不明容器撲滅に向け、容器RFタグ（ICタグ）の導入を推進しました。また、ガスの安定供給のため、老朽化した液化ガスローリー車の更新を行うとともに、品質確保と原価低減に努めました。

医療分野においては、高齢化社会のニーズに対応した新製品の開発や海外市場開拓に取り組みました。酸素濃縮器はサービス部門の営業強化を行い、売上は増加しました。また、睡眠医療分野においても、「ジャスミン」（睡眠時無呼吸症候群治療装置）が契約を伸ばしました。さらに、「ヨックスディスポ・オペ」（手術室用真空吸引器）は感染管理面での評価も高まり、売上は堅調に推移しました。

その結果、売上高は77億23百万円（前年同期比6.6%増）、セグメント利益は3億80百万円（同13.2%減）となりました。

## 溶接機材

溶接機材部門においては、最大の需要先である建築・鉄骨業界向けの都市再開発による高層ビルや大型物流倉庫などの工事が増加しており、また、溶接工不足解消に向けて鉄骨ファブリーケーターでの溶接ロボットの導入が進み、溶接材料の販売が増加しました。

溶接機器においては、2014国際ウエルディングショーにて、溶接コストの削減、溶接品質向上を目的とした溶接プロセスを実演し、多くの引合いを得ることができました。また、溶接機の販売を目的として、国内各地にて「こいけ市」を開催し、高品質溶接用混合ガス「スーパーシールド」と組み合わせて実演を行うとともに、安全を主体としたアポロ製品の販売促進キャンペーンを実施し、ユーザー巡回によるガス溶断作業の安全チェックを行い、多くの受注を得ることができました。さらに、個人向け一般市場開拓を目的とした溶接体験会を開催するとともに、JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2014に小型溶接機、切断機を出展し、多くの来場者を集めることができました。

その結果、売上高は39億95百万円（前年同期比17.2%増）、セグメント利益は84百万円（同18.8%増）となりました。

## その他

ガス機器においては、大学研究機関を中心に営業活動を行い、ヘリウム液化機を納入しました。

排ガス処理装置においては、国内では、半導体・液晶メーカーの統廃合が進む中、マーケットニーズにあった新製品の販売・営業・サービスの新体制の構築に取り組み、営業活動を開始しました。

しかしながら、中国経済の減速ならびに価格競争激化により低調な推移となりました。

その結果、売上高は2億46百万円（前年同期比2.4%減）、セグメント損失は11百万円（前年同期はセグメント利益3百万円）となりました。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は75億60百万円で、前連結会計年度末に比べ2億59百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは21億74百万円の収入（前年同期は5億35百万円の収入）となりました。これは主に減価償却費と売上債権の回収によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは10億25百万円の支出（前年同期は7億33百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは8億44百万円の支出（前年同期は8億5百万円の支出）となりました。これは主に短期借入金の返済による支出があったことによるものです。

## (3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題についての重要な変更はありません。

## (4) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間における当社グループの研究開発活動の金額は、167百万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 179,100,000 |
| 計    | 179,100,000 |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第2四半期会計期間末<br>現在発行数(株)<br>(平成26年9月30日) | 提出日現在発行数(株)<br>(平成26年11月14日) | 上場金融商品取引所名<br>又は登録認可金融商品<br>取引業協会名 | 内容              |
|------|--|------------------------------|------------------------------------|-----------------|
| 普通株式 | 45,229,332                             | 45,229,332                   | 東京証券取引所<br>(市場第二部)                 | 単元株式数<br>1,000株 |
| 計    | 45,229,332                             | 45,229,332                   |                                    |                 |

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                      | 発行済株式総<br>数増減数<br>(株) | 発行済株式総<br>数残高(株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金増<br>減額<br>(百万円) | 資本準備金残<br>高(百万円) |
|--------------------------|-----------------------|------------------|-----------------|----------------|-----------------------|------------------|
| 平成26年7月1日～<br>平成26年9月30日 |                       | 45,229,332       |                 | 4,028          |                       | 2,366            |

## (6)【大株主の状況】

平成26年9月30日現在

| 氏名又は名称             | 住所                | 所有株式数<br>(千株) | 発行済株式総数に<br>対する所有株式数<br>の割合(%) |
|--------------------|-------------------|---------------|--------------------------------|
| 大陽日酸株式会社           | 東京都品川区小山一丁目3番26号  | 2,668         | 5.90                           |
| 小池商事株式会社           | 東京都墨田区錦糸三丁目5番7号   | 2,479         | 5.48                           |
| 小池酸素工業取引先持株会       | 東京都墨田区太平三丁目4番8号   | 2,326         | 5.14                           |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行      | 東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 | 2,048         | 4.53                           |
| 株式会社千葉銀行           | 千葉県千葉市中央区千葉港1番2号  | 1,993         | 4.41                           |
| 三井住友信託銀行株式会社       | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 | 1,742         | 3.85                           |
| あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 | 東京都渋谷区恵比寿一丁目28番1号 | 1,603         | 3.55                           |
| 株式会社東京都民銀行         | 東京都港区六本木二丁目3番11号  | 1,526         | 3.37                           |
| 株式会社常陽銀行           | 茨城県水戸市南町二丁目5番5号   | 1,130         | 2.50                           |
| 小池化学株式会社           | 東京都墨田区錦糸三丁目2番1号   | 959           | 2.12                           |
| 計                  | -                 | 18,478        | 40.86                          |

(注)上記のほか、自己株式が3,828千株あります。

## (7)【議決権の状況】

## 【発行済株式】

平成26年9月30日現在

| 区分             | 株式数(株)          | 議決権の数(個) | 内容              |
|----------------|-----------------|----------|-----------------|
| 無議決権株式         | -               | -        | -               |
| 議決権制限株式(自己株式等) | -               | -        | -               |
| 議決権制限株式(その他)   | -               | -        | -               |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式 4,553,000  | -        | 単元株式数<br>1,000株 |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 40,348,000 | 40,348   | 同上              |
| 単元未満株式         | 普通株式 328,332    | -        | -               |
| 発行済株式総数        | 45,229,332      | -        | -               |
| 総株主の議決権        | -               | 40,348   | -               |

(注) 「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が54,000株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数54個が含まれております。

## 【自己株式等】

平成26年9月30日現在

| 所有者の氏名又は名称   | 所有者の住所                  | 自己名義所有<br>株式数(株) | 他人名義所有<br>株式数(株) | 所有株式数の<br>合計(株) | 発行済株式総数<br>に対する所有株<br>式数の割合<br>(%) |
|--------------|-------------------------|------------------|------------------|-----------------|------------------------------------|
| 中国アセチレン株式会社  | 山口県宇部市大字東<br>須恵3903番地の3 | 401,000          | 70,000           | 471,000         | 1.04                               |
| 株式会社エイ・エム・シー | 東京都足立区入谷七<br>丁目11番12号   | 20,000           | 223,000          | 243,000         | 0.54                               |
| ケーエム酸素株式会社   | 茨城県つくばみらい<br>市伊奈東33番9号  | 8,000            | 2,000            | 10,000          | 0.02                               |
| 大阪液酸株式会社     | 大阪府大阪市生野区<br>巽南三丁目2番10号 | 1,000            | -                | 1,000           | 0.00                               |
| 小池酸素工業株式会社   | 東京都墨田区太平三<br>丁目4番8号     | 3,828,000        | -                | 3,828,000       | 8.46                               |
| 計            | -                       | 4,258,000        | 295,000          | 4,553,000       | 10.07                              |

(注) 他人名義として所有している株式は、取引先による持株会「小池酸素工業取引先持株会」(東京都墨田区太平三丁目4番8号)名義の株式のうち、相互保有株式の持株残高を記載しております。

## 2【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成26年7月1日から平成26年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、東光監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(平成26年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                              |
| 流動資産          |                         |                              |
| 現金及び預金        | 7,770                   | 8,276                        |
| 受取手形及び売掛金     | 14,031                  | 11,998                       |
| 商品及び製品        | 4,991                   | 4,860                        |
| 仕掛品           | 1,677                   | 1,570                        |
| 原材料及び貯蔵品      | 1,850                   | 1,810                        |
| その他           | 1,208                   | 1,094                        |
| 貸倒引当金         | 248                     | 241                          |
| 流動資産合計        | 31,281                  | 29,370                       |
| 固定資産          |                         |                              |
| 有形固定資産        |                         |                              |
| 建物及び構築物(純額)   | 4,388                   | 4,342                        |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 1,652                   | 1,577                        |
| 工具、器具及び備品(純額) | 429                     | 486                          |
| 土地            | 9,387                   | 9,862                        |
| リース資産(純額)     | 823                     | 924                          |
| 建設仮勘定         | 39                      | 42                           |
| 有形固定資産合計      | 16,721                  | 17,235                       |
| 無形固定資産        |                         |                              |
| のれん           | 27                      | 47                           |
| リース資産         | 6                       | 6                            |
| その他           | 206                     | 198                          |
| 無形固定資産合計      | 239                     | 251                          |
| 投資その他の資産      | 2,438                   | 2,498                        |
| 固定資産合計        | 21,347                  | 22,486                       |
| 資産合計          | 52,628                  | 51,857                       |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(平成26年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                              |
| 流動負債          |                         |                              |
| 支払手形及び買掛金     | 10,665                  | 10,043                       |
| 短期借入金         | 4,323                   | 3,234                        |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,104                   | 1,242                        |
| 1年内償還予定の社債    | 40                      | 40                           |
| 未払法人税等        | 255                     | 273                          |
| 賞与引当金         | 346                     | 402                          |
| 役員賞与引当金       | 46                      | 21                           |
| 受注損失引当金       | -                       | 2                            |
| 製品保証引当金       | 42                      | 31                           |
| 建物解体費用引当金     | -                       | 13                           |
| その他           | 3,117                   | 2,706                        |
| 流動負債合計        | 19,941                  | 18,011                       |
| 固定負債          |                         |                              |
| 社債            | 60                      | 40                           |
| 長期借入金         | 1,833                   | 2,369                        |
| 役員退職慰労引当金     | 229                     | 220                          |
| 退職給付に係る負債     | 163                     | 150                          |
| 資産除去債務        | 14                      | 14                           |
| その他           | 4,373                   | 4,653                        |
| 固定負債合計        | 6,673                   | 7,448                        |
| 負債合計          | 26,615                  | 25,459                       |
| 純資産の部         |                         |                              |
| 株主資本          |                         |                              |
| 資本金           | 4,028                   | 4,028                        |
| 資本剰余金         | 2,357                   | 2,357                        |
| 利益剰余金         | 16,412                  | 16,869                       |
| 自己株式          | 914                     | 915                          |
| 株主資本合計        | 21,884                  | 22,340                       |
| その他の包括利益累計額   |                         |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 782                     | 993                          |
| 繰延ヘッジ損益       | -                       | 0                            |
| 土地再評価差額金      | 1,238                   | 1,238                        |
| 為替換算調整勘定      | 219                     | 49                           |
| 退職給付に係る調整累計額  | 152                     | 141                          |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,392                   | 2,323                        |
| 少数株主持分        | 1,735                   | 1,732                        |
| 純資産合計         | 26,013                  | 26,397                       |
| 負債純資産合計       | 52,628                  | 51,857                       |

## ( 2 ) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

( 単位：百万円 )

|   | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日) |
|---|---|---|
| 売上高                                     | 18,242                                      | 21,352                                      |
| 売上原価                                    | 13,577                                      | 15,735                                      |
| 売上総利益                                   | 4,664                                       | 5,617                                       |
| 販売費及び一般管理費                              | 4,736                                       | 5,158                                       |
| 営業利益又は営業損失( )                           | 71  | 459   |
| 営業外収益                                   |   |   |
| 受取利息                                    | 11  | 13  |
| 受取配当金                                   | 32  | 33  |
| 受取賃貸料                                   | 43  | 42  |
| 持分法による投資利益                              | -   | 20  |
| 物品売却益                                   | 13  | 16  |
| 為替差益                                    | 72  | 56  |
| 貸倒引当金戻入額                                | 23  | 41  |
| その他                                     | 11  | 21  |
| 営業外収益合計                                 | 208   | 246   |
| 営業外費用                                   |   |   |
| 支払利息                                    | 66  | 69  |
| 賃貸費用                                    | 28  | 35  |
| その他                                     | 20  | 26  |
| 営業外費用合計                                 | 115   | 131   |
| 経常利益                                    | 20  | 575   |
| 特別利益                                    |   |   |
| 固定資産売却益                                 | 38  | 24  |
| 投資有価証券売却益                               | 0   | 3   |
| その他                                     | 1   | -   |
| 特別利益合計                                  | 41  | 27  |
| 特別損失                                    |   |   |
| 固定資産除売却損                                | 16  | 5   |
| 減損損失                                    | 304   | 3   |
| のれん償却額                                  | -   | 10  |
| 建物解体費用引当金繰入額                            | -   | 13  |
| その他                                     | 4   | 7   |
| 特別損失合計                                  | 326   | 40  |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期<br>純損失( )       | 264   | 562   |
| 法人税、住民税及び事業税                            | 61  | 239   |
| 法人税等調整額                                 | 97  | 23  |
| 法人税等合計                                  | 159   | 263   |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益<br>調整前四半期純損失( ) | 423   | 298   |
| 少数株主利益                                  | 48  | 62  |
| 四半期純利益又は四半期純損失( )                       | 471   | 236   |

## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|   | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日) |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益<br>調整前四半期純損失( ) | 423   | 298   |
| その他の包括利益                                |   |   |
| その他有価証券評価差額金                            | 96  | 212   |
| 繰延ヘッジ損益                                 | -   | 0   |
| 為替換算調整勘定                                | 764   | 279   |
| 退職給付に係る調整額                              | -   | 11  |
| その他の包括利益合計                              | 860   | 79  |
| 四半期包括利益                                 | 437   | 219   |
| (内訳)                                    |   |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益                         | 333   | 167   |
| 少数株主に係る四半期包括利益                          | 103   | 52  |

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

|                               | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日) |
|-------------------------------|---|---|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>       |   |   |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失( ) | 264   | 562   |
| 減価償却費                         | 614   | 630   |
| 減損損失                          | 304   | 3   |
| のれん償却額                        | 45  | 17  |
| 貸倒引当金の増減額( は減少)               | 22  | 56  |
| 賞与引当金の増減額( は減少)               | 174   | 57  |
| 役員賞与引当金の増減額( は減少)             | 37  | 24  |
| 受注損失引当金の増減額( は減少)             | -   | 2   |
| 製品保証引当金の増減額( は減少)             | 9   | 9   |
| 建物解体費用引当金の増減額( は減少)           | -   | 13  |
| 退職給付及び役員退職慰労引当金の増減額( は減少)     | 28  | 9   |
| 退職給付に係る資産の増減額( は増加)           | -   | 43  |
| 退職給付に係る負債の増減額( は減少)           | -   | 11  |
| 受取利息及び受取配当金                   | 44  | 47  |
| 支払利息                          | 66  | 69  |
| 持分法による投資損益( は益)               | -   | 20  |
| 固定資産除売却損益( は益)                | 21  | 19  |
| 有価証券及び投資有価証券売却損益( は益)         | 0   | 3   |
| 関係会社株式評価損                     | 4   | 1   |
| 売上債権の増減額( は増加)                | 2,590                                       | 1,595                                       |
| たな卸資産の増減額( は増加)               | 505   | 125   |
| 仕入債務の増減額( は減少)                | 1,129                                       | 722   |
| 未払消費税等の増減額( は減少)              | 65  | 12  |
| その他                           | 427   | 198   |
| 小計                            | 895   | 2,407                                       |
| 利息及び配当金の受取額                   | 48  | 56  |
| 利息の支払額                        | 58  | 69  |
| 法人税等の支払額                      | 350   | 220   |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー              | 535   | 2,174                                       |

(単位：百万円)

|                            | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日) |
|----------------------------|---|---|
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>    |   |   |
| 定期預金の預入による支出               | 960   | 1,473                                       |
| 定期預金の払戻による収入               | 901   | 1,227                                       |
| 有形固定資産の取得による支出             | 644   | 908   |
| 有形固定資産の売却による収入             | 98  | 79  |
| 無形固定資産の取得による支出             | 17  | 43  |
| 投資有価証券の取得による支出             | 110   | 10  |
| 投資有価証券の売却による収入             | 85  | 5   |
| 子会社株式の取得による支出              | 1   | -   |
| 貸付けによる支出                   | 91  | -   |
| 貸付金の回収による収入                | 6   | 97  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー           | 733   | 1,025                                       |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>    |   |   |
| 短期借入金の純増減額（は減少）            | 1,125                                       | 1,061                                       |
| 長期借入れによる収入                 | 1,441                                       | 1,277                                       |
| 長期借入金の返済による支出              | 595   | 607   |
| 社債の償還による支出                 | 70  | 20  |
| 自己株式の取得による支出               | 2   | 0   |
| 自己株式の売却による収入               | 0   | -   |
| 配当金の支払額                    | 248   | 165   |
| 少数株主からの払込みによる収入            | 16  | -   |
| 少数株主への配当金の支払額              | 22  | 21  |
| その他                        | 198   | 245   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー           | 805   | 844   |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額           | 324   | 65  |
| 現金及び現金同等物の増減額（は減少）         | 679   | 238   |
| 現金及び現金同等物の期首残高             | 8,201                                       | 7,300                                       |
| 非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額 | -   | 21  |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高           | 7,522                                       | 7,560                                       |

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間より、(株)コイケテックは重要性が増加したため、持分法適用の範囲に含めております。

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が103百万円増加し、利益剰余金が66百万円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 保証債務

連結会社以外の会社の金融機関等からの借入に対し、債務保証を行っております。

| 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日)          |       | 当第2四半期連結会計期間<br>(平成26年9月30日)     |       |
|----------------------------------|-------|----------------------------------|-------|
| 新洋酸素(株)                          | 20百万円 | 新洋酸素(株)                          | 12百万円 |
| 小池高压ガス(協)                        | 123   | 小池高压ガス(協)                        | 103   |
| 川口総合ガスセンター(株)                    | 17    | 川口総合ガスセンター(株)                    | 9     |
| (株)市川総合ガスセンター                    | 13    | (株)市川総合ガスセンター                    | 11    |
| コイケカuttingアンドウェル<br>ディング(インド)(株) | -     | コイケカuttingアンドウェル<br>ディング(インド)(株) | 0     |
| 計                                | 174   | 計                                | 137   |

2 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額

|          | 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(平成26年9月30日) |
|----------|-------------------------|------------------------------|
| 投資その他の資産 | 142百万円                  | 88百万円                        |

## (四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

|              | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 給料           | 1,559百万円                                    | 1,751百万円                                    |
| 賞与引当金繰入額     | 237   | 272   |
| 役員賞与引当金繰入額   | 26  | 21  |
| 退職給付費用       | 59  | 67  |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 14  | 22  |
| 貸倒引当金繰入額     | 23  | 8   |

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

|                  | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 現金及び預金勘定         | 7,995百万円                                    | 8,276百万円                                    |
| 預入期間が3か月を超える定期預金 | 472   | 715   |
| 現金及び現金同等物        | 7,522                                       | 7,560                                       |

## (株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

配当金支払額

| (決議)                 | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額<br>(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|---------------------|------------|------------|-------|
| 平成25年6月27日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 248             | 6.0                 | 平成25年3月31日 | 平成25年6月28日 | 利益剰余金 |

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

配当金支払額

| (決議)                 | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額<br>(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|---------------------|------------|------------|-------|
| 平成26年6月27日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 165             | 4.0                 | 平成26年3月31日 | 平成26年6月30日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                           | 報告セグメント |       |       |        | その他<br>(注)1 | 合計     | 調整額<br>(注)2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)3 |
|---------------------------|---------|-------|-------|--------|-------------|--------|-------------|-------------------------------|
|                           | 機械装置    | 高压ガス  | 溶接機材  | 計      |             |        |             |                               |
| 売上高                       |         |       |       |        |             |        |             |                               |
| 外部顧客への<br>売上高             | 7,332   | 7,246 | 3,410 | 17,989 | 252         | 18,242 | -           | 18,242                        |
| セグメント間<br>の内部売上高<br>又は振替高 | -       | -     | -     | -      | -           | -      | -           | -                             |
| 計                         | 7,332   | 7,246 | 3,410 | 17,989 | 252         | 18,242 | -           | 18,242                        |
| セグメント利益<br>又は損失( )        | 61      | 438   | 71    | 448    | 3           | 452    | 524         | 71                            |

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃烧式排ガス処理装置、ヘリウム液化機、加熱プラズマ機器の製造・仕入・販売業が含まれております。

2. セグメント利益の調整額 524百万円には、セグメント間取引消去68百万円、のれんの償却額 45百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 488百万円、棚卸資産の調整額 48百万円、その他の調整額 9百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「機械装置」において、収益力の低下に伴い、のれんの減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては303百万円であります。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                           | 報告セグメント |       |       |        | その他<br>(注)1 | 合計     | 調整額<br>(注)2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)3 |
|---------------------------|---------|-------|-------|--------|-------------|--------|-------------|-------------------------------|
|                           | 機械装置    | 高压ガス  | 溶接機材  | 計      |             |        |             |                               |
| 売上高                       |         |       |       |        |             |        |             |                               |
| 外部顧客への<br>売上高             | 9,386   | 7,723 | 3,995 | 21,106 | 246         | 21,352 | -           | 21,352                        |
| セグメント間<br>の内部売上高<br>又は振替高 | -       | -     | -     | -      | -           | -      | -           | -                             |
| 計                         | 9,386   | 7,723 | 3,995 | 21,106 | 246         | 21,352 | -           | 21,352                        |
| セグメント利益<br>又は損失( )        | 450     | 380   | 84    | 915    | 11          | 904    | 445         | 459                           |

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃烧式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売業が含まれております。

2. セグメント利益の調整額 445百万円には、セグメント間取引消去67百万円、のれんの償却額 6百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 508百万円、棚卸資産の調整額 11百万円、その他の調整額 13百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(金融商品関係)

金融商品の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(有価証券関係)

有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(デリバティブ取引関係)

デリバティブ取引の四半期連結会計期間末の契約額等は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|                                       | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日) |
|---------------------------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり<br>四半期純損失金額( )   | 11円38銭                                      | 5円70銭                                       |
| (算定上の基礎)                              |   |   |
| 四半期純利益金額又は四半期純損失金額<br>( )(百万円)        | 471   | 236   |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円)                     | -   | -   |
| 普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期<br>純損失金額( )(百万円) | 471   | 236   |
| 普通株式の期中平均株式数(千株)                      | 41,422                                      | 41,403                                      |

(注) 前第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため、当第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年11月10日

小池酸素工業株式会社

取締役会 御中

東光監査法人

|                |       |       |   |
|----------------|-------|-------|---|
| 指定社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 外山 卓夫 | 印 |
| 指定社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 中川 治  | 印 |
| 指定社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 勝 伸一郎 | 印 |

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている小池酸素工業株式会社の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成26年7月1日から平成26年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、小池酸素工業株式会社及び連結子会社の平成26年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. XBR Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。